

くわはりニュースレター

第13号

このニュースレターは都市計画道路桑部播磨線(国道421号から県道桑名大安線までの区間)の関係者のみなさまに配布しております。

平成29年4月発行

発行 三重県桑名建設事務所 事業推進室 道路課
桑名市 都市整備部 土木課

都市計画変更の説明会を開催しました。(西別所・蓮花寺地区の一部)

希望ヶ丘、西別所、蓮花寺、稗田、桑部地区にお住まいのみなさま、こんにちは！！

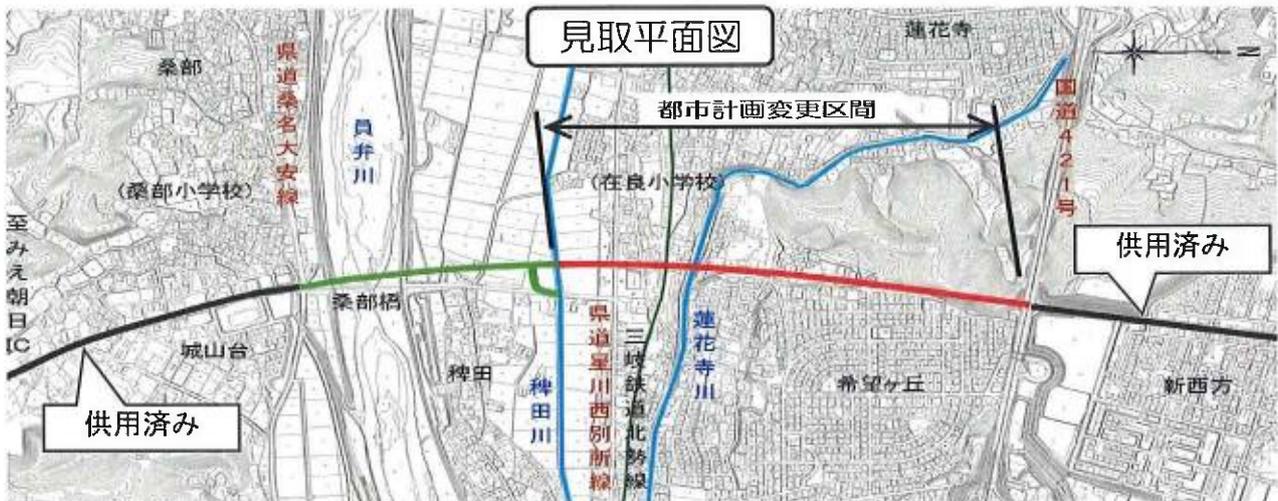
都市計画道路桑部播磨線について、平成29年2月19日、20日に都市計画変更に関する説明会を行いました。

ご出席いただいた皆様にはご意見等をいただき、誠にありがとうございました。

この説明会において、西別所・蓮花寺地区の下図(見取平面図)の赤線の区間において桑名都市計画における桑部播磨線の都市計画幅員の一部変更、および取付道路の形状変更等の説明を行いました。

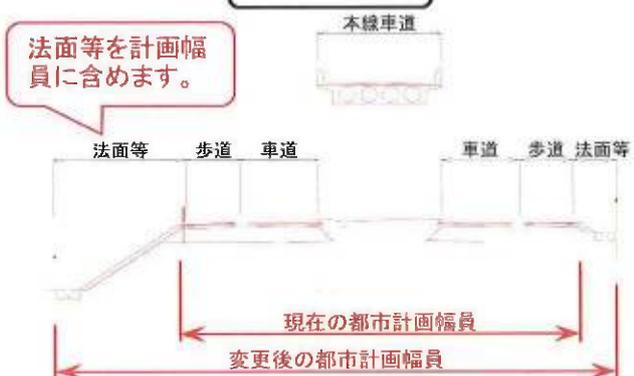
つきましては、説明会の概要をお知らせいたします。

※今回の桑部播磨線の都市計画変更には計画ルートの変更はありません。



この地図は三重県市町総合事務組合管理者の承認を得て、同組合所管の「2011三重県共有デジタル地図(数値地形図2500(道路線1000))」を使用し、調整したものである。(承認番号:平成28年9月29日付 三総合地第98号)本成果を複製あるいは使用して地図を調整する場合は、同組合の承認を必要とする。

概要図



説明会の様子



*裏面もあります。



説明会で出された主なご意見・ご質問とその回答をご紹介します。

Q 質問： 当初の都市計画決定から40年以上経過した今に事業を行うのは何故か？

A 回答： 桑部播磨線は昭和47年に都市計画決定された後、順次事業を進めており、国道421号から北側については平成初期の新西方造成時に一部着工し、平成22年までに供用しています。
また、桑部橋の南側については平成4年頃から事業着手し、平成16年までに供用しており、残る今回の事業区間は事業規模が大きいことから準備に時間を要している状態です。

Q 質問： 平面道路部分が短く、高架道路の延長が長いのは何故か？

A 回答： 国道421号から南にかけて本線車道を地形に沿って平面道路にすると、道路の勾配が急になりすぎてしまいます。
さらに、三岐鉄道北勢線と立体交差にする必要があることから、高架道路部分が長くなっています。

Q 質問： 高架橋の耐震対策は行うのか？

A 回答： 今後予定している地質調査の結果を踏まえて、適切な耐震性能を確保していきます。

Q 質問： 高架部において自動車事故が発生した場合は、高架下に落下してしまわないか？

A 回答： 高架部は高速道路のように両側にコンクリートの壁高欄を設置し、転落防止としています。

Q 質問： 高架橋になり騒音の対策はどのように考えているのか？

A 回答： 桑部播磨線完成後の騒音の予測値は環境基準値を超えていないので、現在のところは防音壁等の対策は考えていません。完成後には騒音を観測し、観測結果が環境基準値を超えるようであれば対策を検討します。
なお、工事後でも防音壁等を設置出来るような構造を設計段階から計画しています。

Q 質問： 道路が完成すると蓮花寺川の水量が増えてしまわないか？

A 回答： 道路建設により雨水流出量が増加するため、蓮花寺川の北側に調整池を設置する計画としています。

Q 質問： 桑部播磨線が完成すると、桑部橋の渋滞が今よりひどくなるのではないか？

A 回答： 桑部橋南交差点の右折レーンは現在20m程度しかありませんが、90m程度に延長します。
また、桑部橋北の堤防道路との交差箇所は現在右折レーンがありませんが、30m程度の右折レーンを設置します。
なお、完成後にどちらかの右折レーンが混雑するようであれば、右折レーンを延長できるように約60m分の余裕を持っています。



都市計画変更手続きの予定

- ◇ 計画案の縦覧 平成29年 9 月頃
(縦覧場所: 三重県県土整備部、桑名市都市整備部)
- ◇ 桑名市都市計画審議会 平成29年10月頃
- ◇ 三重県都市計画審議会 平成29年12月頃
- ◇ 都市計画変更の決定告示 平成30年 1 月頃

【お問い合わせ先】

三重県桑名建設事務所 道路課 TEL(0594)24-3664 FAX(0594)24-3696

桑名市役所 土木課 TEL (0594)24-1212 FAX (0594)23-4115